

For Discussion Purpose Only

# 地域幸福度（Well-Being）指標 OASIS研修・1 Day研修・キャラバン等

2024年3月25日

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 専務理事 南雲岳彦



Smart City  
Institute Japan

## 1. 自治体におけるウェルビーイングに基づく政策デザイン能力の継続的な獲得

- OASIS修了者の講師化によるノウハウ展開の加速  
⇒ 地域情報化アドバイザー、オープンデータ伝道師のような支援制度化
- 自治体固有のアンケート項目・KPIや政策デザイン手法の開発促進  
⇒ 指標・手法の「セカンドレイヤー」充実による自治体横断的な「共助」促進

## 2. 民間企業・スタートアップによるウェルビーイング指標活用の促進

- 民間企業向けOASIS研修の導入を通じた産官連携の加速
- 地域幸福度指標への民間拠出データの増加（現状、2社のみ）

# 地域幸福度（Well-Being）指標活用・展開は、3軸での推進がキー

①ローカル指導者の育成  
(OASIS研修等)

質的  
成長

③ローカル固有のアンケート・KPI設定  
(セカンドレイヤー構築)

量的  
成長

②ローカルな産官学民  
エコシステムの拡大  
(1 Day・キャラバン・WS等)

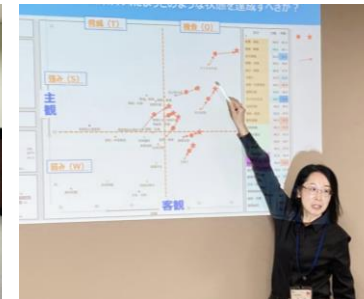
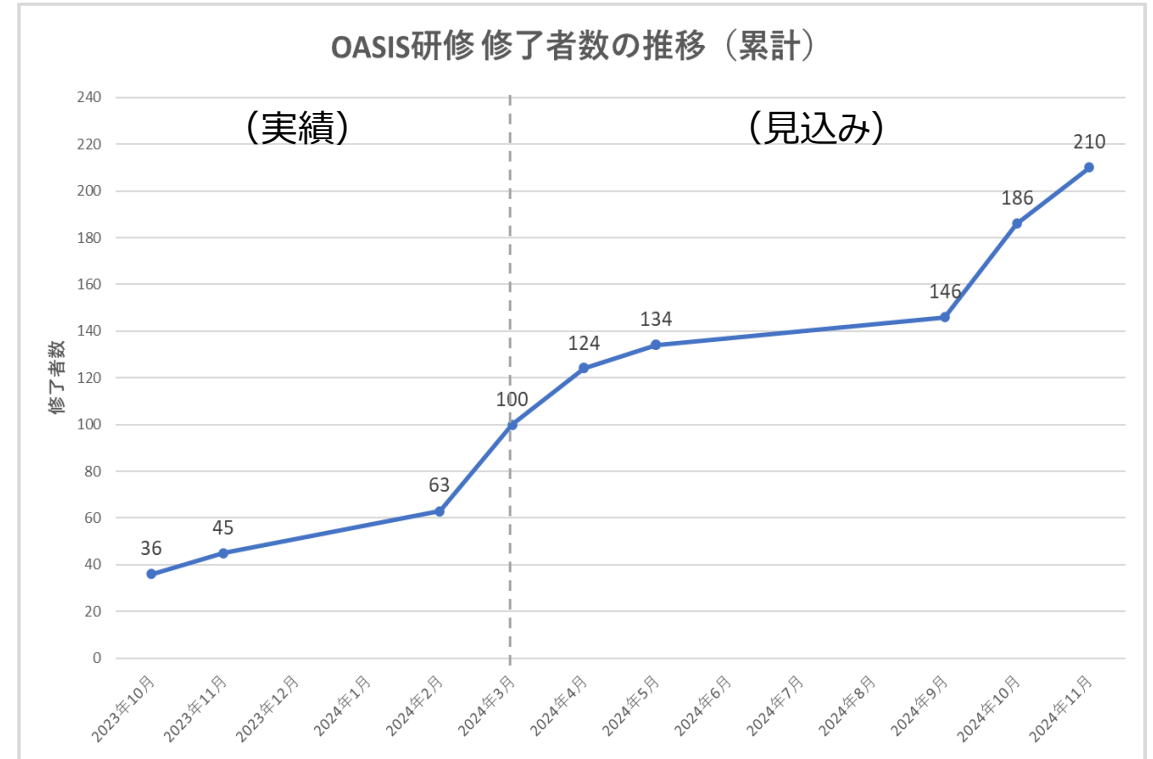
# OASIS研修修了者（2023年3／25現在100人、年内に200名超へ）

## 【自治体】

- 会津若松市（修了）
  - 浜松市\*（修了）
  - 渋谷区（修了）
  - 鎌倉市（修了）
  - 千葉市（修了）
  - 東広島市\*（修了）
  - 加古川市\*（修了）
  - 山口県（修了）
  - 前橋市\*（進行中）
  - 小田原市（進行中）
  - 三島市（進行中）
  - 下関市（進行中）
  - 尾道市（予定）
- （\*2回転目の研修を実施予定）

## 【民間企業】

- 東京海上日動火災（修了）
- TIS（修了）
- 富士通（修了）
- インテージ（修了）
- 地域創生Coデザイン研究所（予定）
- ライフル（予定） 等



# 【東広島市】 転居してきた専業主婦のウェルビーイング向上政策の提案

## OASIS研修 成果発表

Wellbeing-Based Policy Design (WBPD)  
For Discussion Purpose Only



各種イベント開催 in ミライナ



チャレンジマルシェ in ミライナ

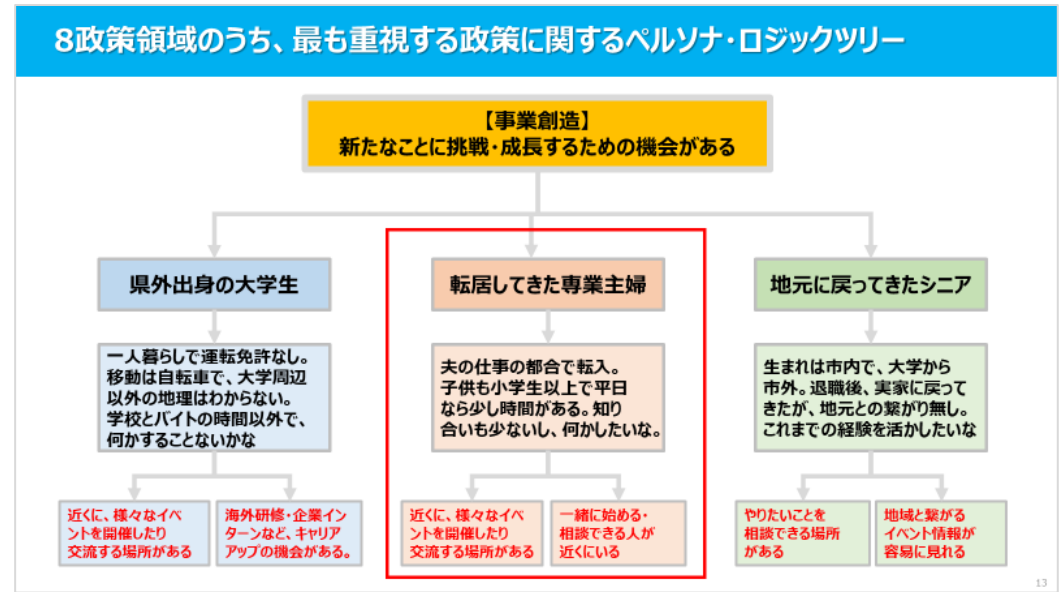


共創型起業プログラム「円陣」全体会 in ミライナE (広島大学)

東広島市

### 4班

危機管理課	係長	中野 寿寛
産業振興課	係長	田口 亮平
下水道管理課	課長補佐	増矢 真一
教育総務課	課長補佐	石田 達郎



### 【事業創造】新たなことに挑戦・成長するための機会がある。 【ペルソナ】転居してきた専業主婦

現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>夫の仕事の都合で転入。子供も小学生以上で平日なら少し時間がある。知り合いも少ないし、何かしたいな。</li> </ul>	将 来 像	<ul style="list-style-type: none"> <li>空いた時間を有効活用し、自分の趣味や関心のある物事にチャレンジできる環境が整っている。</li> </ul>
-----	---	-------	---

インプット	アクティビティ	中間アウトプット	最終アウトプット	総合インパクト
<ul style="list-style-type: none"> <li>【制度】行政・企業・ハローワーク・家族など</li> <li>【人】地域・個人事業主など</li> <li>【物】近く（通える距離）に交流施設がある（地域センター、ミライナ等）</li> <li>【情報】インターネット・情報誌・広報誌など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークライフバランス・イクボス、テレワークの導入等、子育て世帯への前向きな理解がある。</li> <li>先輩起業家、スキルの高いスペシャリスト等、挑戦者やこれからの挑戦しようと思っている人がいる。</li> <li>交流施設があり、様々な知識を得るイベント等が開催され、そこには人と人を繋ぐコミュニティがある。</li> <li>様々な情報を、受け手が分かりやすい状態で、頻度高く発信している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分軸で物事を考えることが出来る（周りの理解・支援がある）（KPI：自由時間）</li> <li>一緒に何かを始める・悩む・相談できる人がいる（KPI：相談件数）</li> <li>学んだ知識等を試す場がある（イベント、マーケット等）（KPI：イベント件数）</li> <li>近くで実施しているイベント情報が容易に得られる（KPI：情報発信サイト（東広島さんサイト等）PV数）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲間と一緒に新しい事業に挑戦できる（新規起業数）（KPI：新規起業数）</li> <li>スキルを活かして、自分がやりたいことができる。（KPI：満足度（アンケート結果））</li> <li>家庭と仕事の両立で、家族、職場等で良好な関係を築ける。（KPI：満足度（アンケート結果））</li> <li>自己表現できる場があり、さまざまな人と知り合うことができる。（KPI：満足度（アンケート結果））</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の幸福度の向上（幸福度のスコア）</li> <li>転居してきた専業主婦の幸福度の向上 主観現在 52→57 客観現在 49→54</li> <li>市民の生活満足度の向上（生活満足度のスコア）</li> <li>転居してきた専業主婦の生活満足度の向上 主観現在 52→57 客観現在 49→54</li> </ul>


### 市独自の質問項目や客観指標として追加すべきもの（セカンドレイヤー）

#### 【市独自の質問項目として追加すべきもの】

- 「心のゆとり確保のため大切にしていることは？」
- 「なりたい自分の将来像は？」
- 「東広島市に足りない物はなに？」
- 「市内で好きな場所はありますか？」
- 「自由に使えるお金はいくらですか？」
- 「自由に使える時間は何時間ありますか？」
- 「母親（妻）は幸せだと思いますか？」

#### 【市独自の客観指標として追加すべきもの】

- 女性起業家の人数
- 母親が幸せそうだと思う子供の割合
- 妻が幸せそうだと思う夫の割合
- なりたい自分の将来像を持っている人の割合



# 【鎌倉市】 育児休業中の母のウェルビーイング向上政策の提案

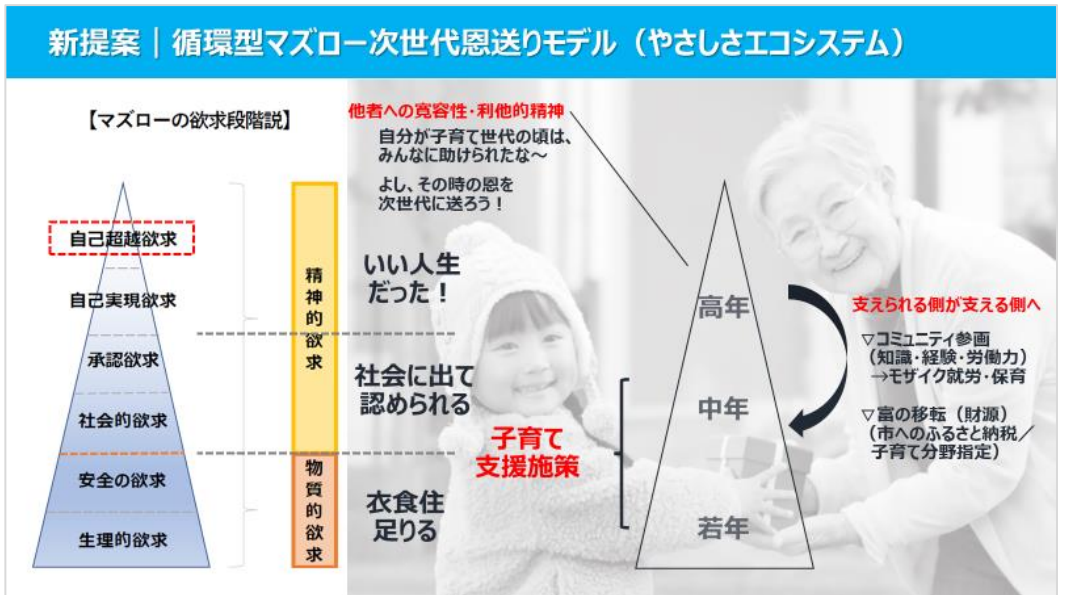
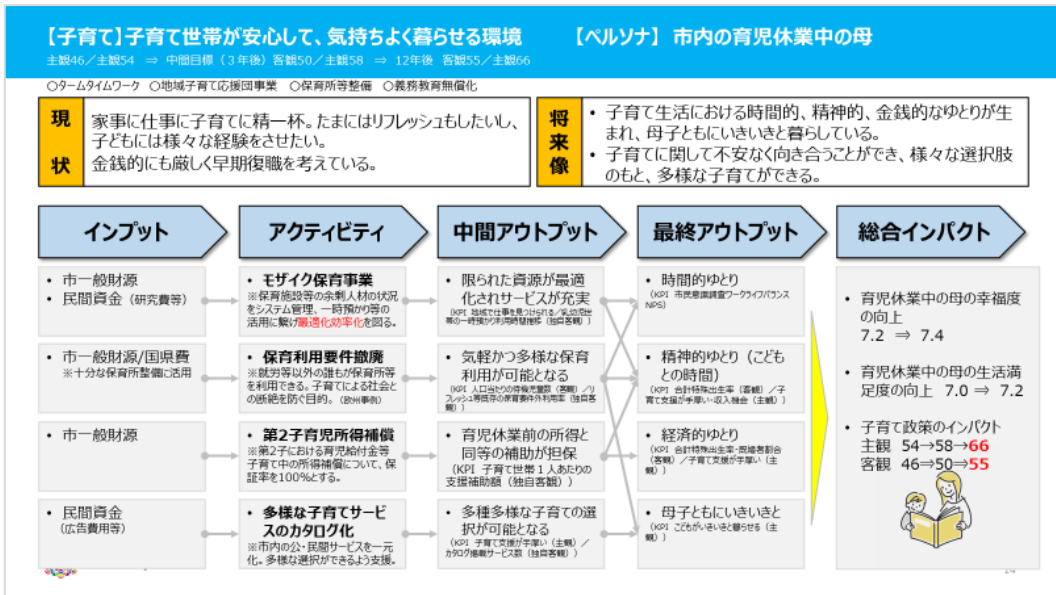
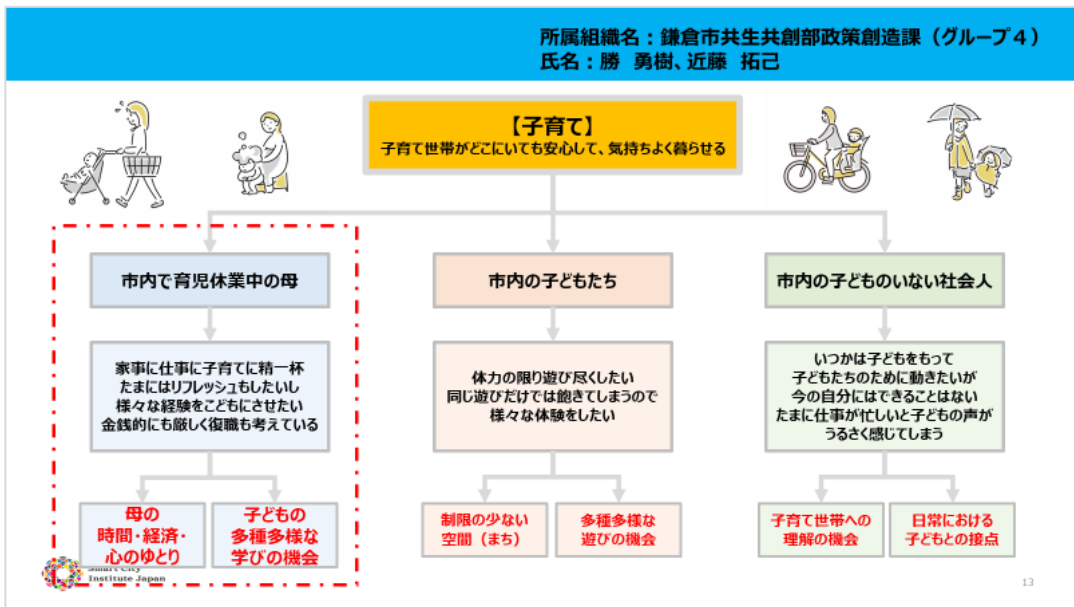


Wellbeing-Based Policy Design  
(WBPD)

## OASIS研修 グループ4 成果発表

令和6年(2024年)3月12日(火)

鎌倉市  
共生共創部 政策創造課  
勝 勇樹/近藤 拓己



# 地域幸福度（Well-Being）指標活用「1 Dayセミナー」実施概要

## ■ 実施概要

- 目的：地域幸福度（Well-Being）指標の活用を検討している地方公共団体や関連団体に地域幸福度（Well-Being）指標の講義とワークショップを提供し、指標に触れていただくことで活用を促進する。
- 対象者：自治体職員、開催自治体の関係者等（第2回は横浜市立大学との共催）
- 内容：第1部 Well-Beingの考え方及び地域幸福度（Well-Being）指標についての講義  
第2部 地域幸福度（Well-Being）指標を活用した政策形成ワークショップ

## ■ 開催実績（令和5年度）



	開催日時	開催場所	参加者等	参加人数
第1回	2023年10月22日（日） 9:30～16:30	静岡県浜松市 SOU	デジ田採択団体 4団体 デジ田採択団体外 13団体 民間 6団体	第1部：37人 第2部：28人
第2回	2023年12月10日（日） 9:30～16:30	神奈川県横浜市 NANA Lv.	デジ田採択団体 2団体 デジ田採択団体外 8団体 民間 3団体 ※横浜市立大学との共催	第1部：54人 第2部：32人
第3回	2024年1月28日（日） 10:00～17:00	福島県会津若松市 スマートシティAiCT	デジ田採択団体 2団体 デジ田採択団体外 8団体 民間 7団体	第1部：27人 第2部：27人
第4回	2024年2月4日（日） 10:30～17:30	兵庫県神戸市 起業プラザひょうご	デジ田採択団体 3団体 デジ田採択団体外 15団体 民間 3団体	第1部：30人 第2部：28人

### 【参加者アンケート結果（第1回～第4回）】

- 参加者の97%が役に立ったと回答
- 参加自治体のうち53%が指標を活用中・活用予定と回答。開始時期は、令和5年度が29%、令和6年度が21%、令和7年度以降が3%。検討中を含めると89%が地域幸福度指標に関心を寄せている。
- 民間事業者の指標への関心度合いは、「自治体と連携した活用」がトップ、次いで「社内での活用」、「複数事業者間での活用」の順。

※「デジ田採択団体」＝デジ田Type2/3採択団体

# 地域幸福度（Well-Being）指標活用「キャラバン・セミナー」実施概要

## ■ 実施概要

- 目的：地域幸福度（Well-Being）指標の活用を検討している地域の産官学民のステークホルダーに地域幸福度（Well-Being）指標の講義とワークショップを提供し、指標に触れていただくことで活用を促進する。
- 対象者：自治体職員、民間企業、NPO、大学、一般市民等の地域ステークホルダー
- 内容：第1部 Well-Beingの考え方及び地域幸福度（Well-Being）指標についての講義  
第2部 地域幸福度（Well-Being）指標を活用した政策形成・事業創造ワークショップ

## ■ 開催実績（令和5年度）

Press Release

東広島市  
令和6年2月7日  
部署：総務部政策推進室  
電話番号：(082) 420-0917

**ウェルビーイング指標を学ぶ研修会を実施します**  
～まちづくり指標（ウェルビーイング指標）を徹底的に学び活かす～

すべての市民が幸福感「Well-being」を感じられるまちづくりに向けて、これからのまちづくり指標「ウェルビーイング指標」を学ぶ研修会を実施します。  
国家レベルでのウェルビーイング指標モデルを提案する一般社団法人スマートシティ・インスティテュートを講師に迎え、市内外の団体と指標に基づく政策デザインの手法を学びます。

【研修イメージ】

1 日時  
令和6年3月3日（日） 10:00～16:00

2 場所  
広島大学フェニックス国際センターHRAI OEA  
築山一丁目4番5号（広島大学東広島キャンパス南）

3 講師  
一般社団法人スマートシティ・インスティテュート  
専務理事 南貴 岳彦 さん

4 参加者  
・東広島市  
・一般社団法人東広島青年会議所  
・広島大学Town & Gown Office  
・デジタル庁

5 研修内容  
・ウェルビーイング指標の概要と使い方  
・指標を活用した政策デザインについて体験（グループワーク）

6 経緯と狙い  
中期の改訂時期を迎える東広島市の最上位計画である「第6次東広島市総合計画（後継基本計画）」の策定に向けて、市民の「Well-being」向上の実現に向けた取り組みとして実施する。

前橋で講座 学校開放、リゾート都市…

**幸福度高める政策考案**

幸福度を高める政策を発表する参加者

前橋市役所 前橋市地域包括支援センター 表町自治会生涯学習会 社会福法人 民間企業

立命館大学APU 立命館大学 早稲田大学 民間企業

東広島市役所 東広島市青年会議所 広島大学Town & Gown Office

	開催日時	開催場所	参加者等	参加人数
第1回	2023年12月6日（水） 13:30～17:00	神奈川県小田原市 市民交流センター UMECO	小田原市役所 小田原市観光協会 小田原箱根商工会議所 お堀端商店街振興組合 湘南ベルマーレフットサルクラブ 民間企業	約40名
第2回	2024年2月18日（日） 9:00～16:00	群馬県前橋市 共愛学園前橋 国際大学	前橋市役所 前橋市地域包括支援センター 表町自治会生涯学習会 社会福法人 民間企業	約20名
第3回	2024年2月21日（水） 13:00～18:30	大分県別府市 立命館大学APU グリーンcommons	立命館大学APU 立命館大学 早稲田大学 民間企業	約10名
第4回	2024年3月3日（日） 10:00～17:00	広島県東広島市 広島大学ミライクリエ	東広島市役所 東広島市青年会議所 広島大学Town & Gown Office	約25名



# ワークショップ・講演会等を通じた地域幸福度（Well-Being）指標の展開例

## ① アジア・スマートシティ会議

日時： 2023年11月15日  
場所： パシフィコ横浜  
内容： 講演・パネルディスカッション



## ③ 一般社団法人日本ガス協会 地域活性化フォーラム

日時： 2024年2月2日  
場所： 第一ホテル東京  
内容： 日本ガス協会会員向け講演会



## ② 行政デジタル改革共創会議

日時： 2024年1月5日  
場所： 羽田イノベーションシティ  
内容： 行政職員向け講義・ワークショップ

行政デジタル改革共創会議



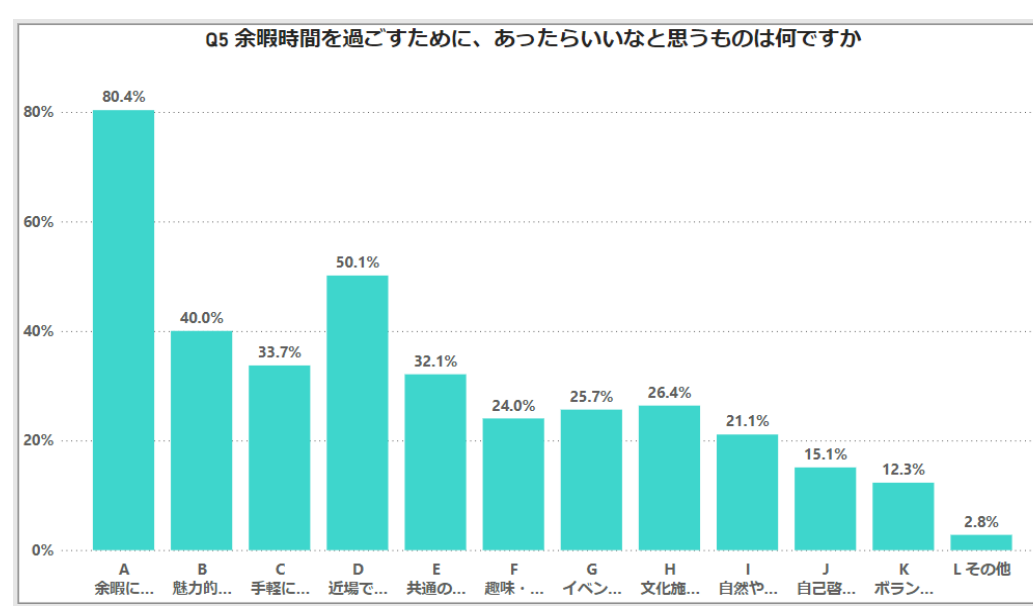
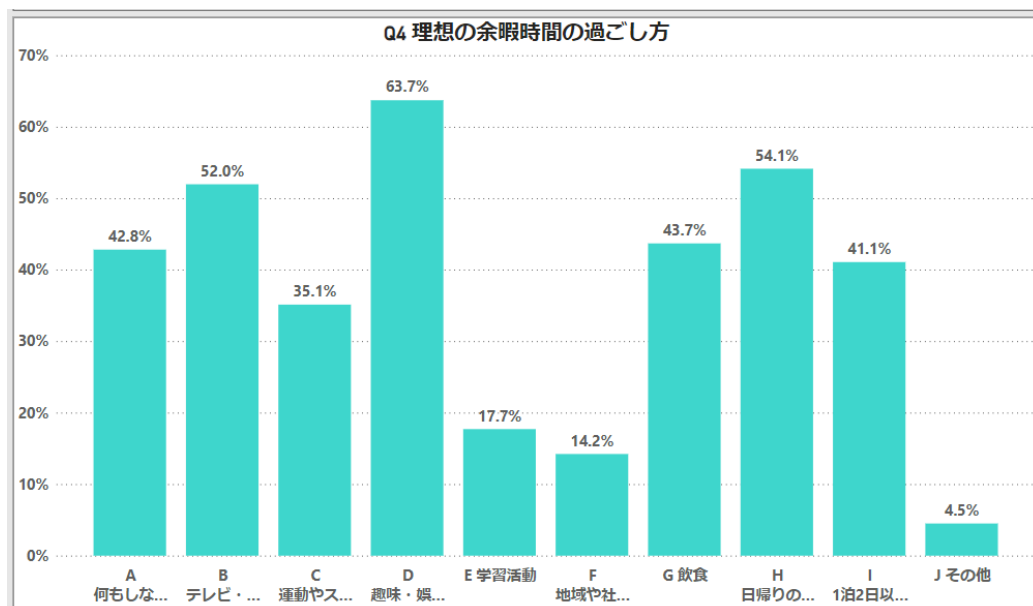
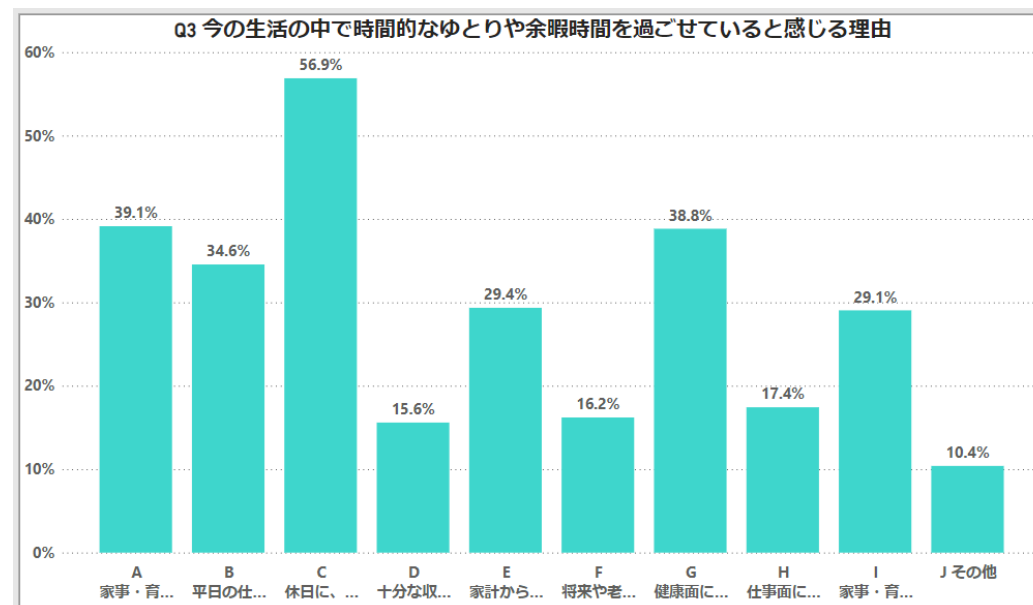
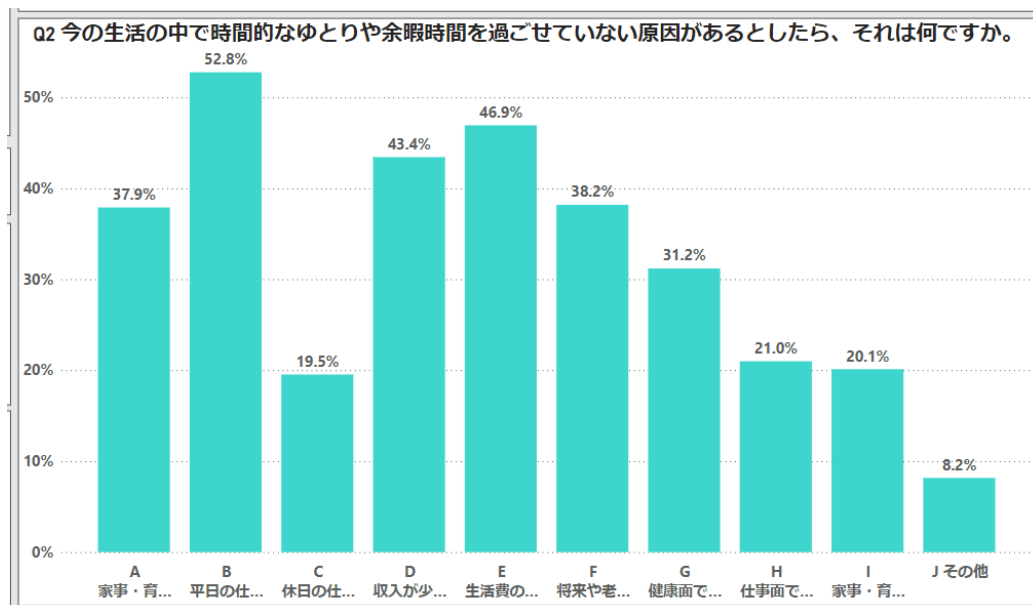
## ④ 産総研 包摂的なまちづくり・ひとづくりシンポジウム

日時： 2024年3月14日  
場所： 日本科学未来館  
内容： 戦略的イノベーション創出プログラム（SIP）第3期の活動の一環としての講演・パネルディスカッション

包摂的なまちづくり・ひとづくり  
シンポジウム

まちも私たちが多様で寛容になる社会へ  
そんな未来を創る技術開発最前線

# 【前橋市】 ローカル固有のアンケート項目の事例 ⇒ 時間貧困（特に女性） その他にも若年層のウェルビーイング（横浜市）、循環社会（鎌倉市）等も



# 【浜松市】「基本計画」 アウトプットとしての成果が出始めている・・・

## 第1回 浜松市基本計画検討委員会 次第

日時：2024年1月16日(火) 10:00～  
場所：庁議室

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 委員自己紹介
- 5 議事
  - (1) 浜松市総合計画について [資料1](#)
  - (2) 策定スケジュールについて [資料2](#)
  - (3) 市民意識調査(アンケート)の中間報告について [資料3](#)
- 6 意見交換
- 7 閉会

(参考資料) 浜松市総合計画(冊子)

資料3

### 市民意識調査(アンケート)の中間報告について

#### 1 市民意識調査について

ウェルビーイング<sup>1</sup>の視点を取り入れ、市民が幸福を実感できる基本計画の策定に向け、生活満足度や重要度について、アンケート調査を行ったことから、中間報告として回答の単純集計結果を報告する。  
今後は回答結果についてさらに分析を進め、次回会議にて報告するとともに、政策立案の基礎資料とする。

#### 2 調査概要

調査地域：浜松市全域  
発送数：5,000人(満18歳以上の市民5,000人)  
抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出  
調査方法：質問紙郵送法(Web回答も可)  
調査期間：2023年11月17日～2023年12月10日  
有効回収数：2,640人(郵送：1,890人、Web：750人)  
有効回収率：52.8%

#### 3 調査内容

##### (1) アンケート構成(合計49指標)別紙1:指標・質問文一覧表

アンケートの質問文(指標)は「総合指標」、「分野指標」、「個別指標」の3層構成としている。

##### ①総合指標(8指標)

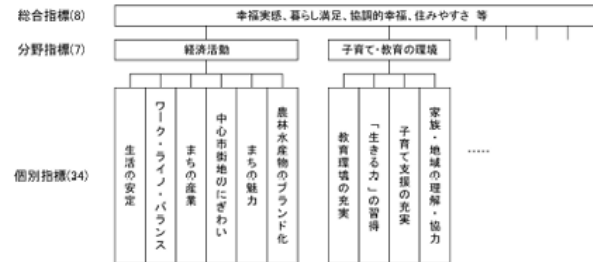
幸福実感、暮らしの満足といった分野横断的で総合的な実感を把握するための質問。

##### ②分野指標(7指標)

各分野に関する実感を把握するための質問。

##### ③個別指標(34指標)

各分野に関する具体的な項目について実感を把握するための質問。

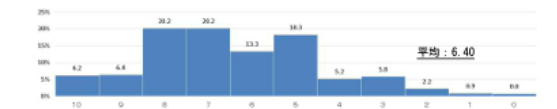


<sup>1</sup> ウェルビーイング：WHOの健康の定義によると「健康の定義身体的、精神的、社会的に良好な状態(well-being)」を指す。

#### ③すべての分野に関する回答結果

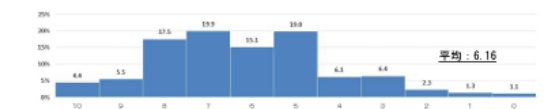
【総合指標No.1からNo.3】

指標	質問文
幸福実感	現在、あなたはどの程度幸せですか。



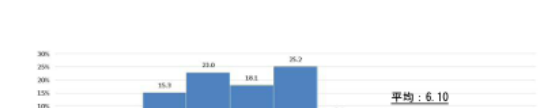
満足度	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	無回答	全体
人数(人)	163	168	532	532	352	484	137	154	58	24	22	14	2,640
構成比率	6.2	6.4	20.2	20.2	13.3	18.3	5.2	5.8	2.2	0.9	0.8	0.5	100.0

指標	質問文
暮らしの満足	現在の暮らし、あなたは浜松市での暮らしにどの程度満足していますか。



満足度	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	無回答	全体
人数(人)	115	146	461	526	399	523	161	169	62	34	28	16	2,640
構成比率	4.4	5.5	17.5	19.9	15.1	19.8	6.1	6.4	2.3	1.3	1.1	0.6	100.0

指標	質問文
協調的幸福	あなたにとって、身近なまわりの人や大切な人は、大体、どれぐらい幸せだと思いますか。



満足度	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	無回答	全体
人数(人)	51	85	404	608	479	665	143	117	31	15	18	24	2,640
構成比率	1.9	3.2	15.3	23.0	18.1	25.2	5.4	4.4	1.2	0.6	0.7	0.9	100.0

# 【会津若松市】「まち・ひと・しごと創生総合戦略」 アウトプットとしての成果が 出始めている・・・

## 第3期 会津若松市 まち・ひと・しごと創生総合戦略 (案)

～「暮らし続けたいまち」会津若松の実現に向けて～

2024年(令和6年)〇月

会津若松市

このように、第3期総合戦略においては、本市がこれまで約10年間にわたり取り組んできた「スマートシティ会津若松」の成果や実績を活かしながら、最重要課題である少子化・人口減少対策など、危機感とスピード感をもって地方創生を推進していくことを明確化するため、第7次総合計画において、視点の一つとして「スマートシティ会津若松」を位置づけるテーマ「つなぎ続くまちへ」の目指す「『暮らし続けたいまち』会津若松」を本市の「地域ビジョン」として位置づけます。

### (4) 地域ビジョン実現に向けた取組

#### ■ 持続可能な開発目標(SDGs)達成への寄与

「『暮らし続けたいまち』会津若松」という「地域ビジョン」は、人口減少社会の中での地域の活力やコミュニティの維持、つまり持続可能なまちを目指すものであることから、本市の地方創生の取組は、世界的な課題解決に向けた持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)とも親和性が高く、SDGsの達成に寄与できるものと考えます。

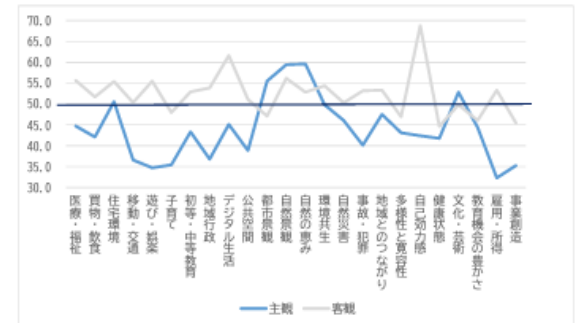
このため、地域ビジョン「『暮らし続けたいまち』会津若松」の実現に向け、第3期総合戦略で掲げる事業や取組が、SDGsのどの目標と紐づくのかを分かりやすくするため、基本目標の「取組方針」ごとに、関係するSDGsの目標のアイコンを表示します。

#### ■ Well-beingと地域幸福度指標の活用

##### Well-beingとは

目指すべき理想像として位置づけられる「地域ビジョン」は、本市が第3期総合戦略を通じた少子化・人口減少対策など地方創生を推進するにあたって念頭に置くべき理念や価値観であり、その具体的な数値目標が長期人口ビジョンに掲げる「10万人程度の長期的な安定人口の実現」です。

しかしながら、第3期総合戦略に掲げる事業や取組を通じて長期人口ビジョンが達成できた場合であっても、地域の活力やコミュニティがその後も引き続き維持され、持続可能なものとなっていくには、当然、そこに暮らす市民一人ひとりが「暮らし続けたい」と思うまち、いわば、第7次総合計画のまちづくりのビジョンで掲



「地域幸福度指標」の現状(令和5年度会津若松市)<sup>1)</sup>

概して、客観指標は平均以上の数値となっている一方、主観指標は平均以下の数値が多い状況ですが、これは、各種統計等に基づき算定される本市の現状が全国の自治体の中でも一定の水準にあるとしても、市民の実感や評価が伴っていない可能性を表しており、その乖離の幅が大きいほど、その傾向が顕著であると考えられます。一方で、「都市景観」や「自然の恵み」、あるいは「文化・芸術」のカテゴリーについては、主観指標が客観指標を上回っており、市民が本市の景観や自然、文化・芸術について、一定の評価をしていることが伺えます。

このように、「地域幸福度指標」を活用することにより、カテゴリーごとに、本市の個性や特色、弱点だけでなく、市民の実感や評価なども数値で把握することができます。各カテゴリーは、市民の幸福度や生活満足度などと一定の相関関係にあることから、市民のWell-being向上を通じた「地域ビジョン」の実現を目指すためには、「地域幸福度指標」を活用して事業効果の検証や事業手法の検討も行いながら、市民が幸福度や生活満足度などを実感でき、「暮らし続けたい」と思えるようなまちづくりを進めていくことが重要です。

<sup>1)</sup> 一般社団法人スマートシティ・インスティテュートが公開している「地域幸福度指標ダッシュボード」(<https://scsi-japan.or.jp/DCI/index.html>)では、性別、年代別などの数値が確認できる。

# OASIS研修プログラムの展開予定 ⇒ ①マスターレベル、②民間企業向け、③市民向けプログラムを開発中、順次展開予定

## ■ (現状： OASIS Government Practitioner)



## ■ (新規： OASIS Government Master) 上級者向け



## ■ (新規： OASIS Business) 企業の事業創造担当者向け

⇒ 鎌倉市 (湘南ビジネス圏) をフィールドにPoC済

## ■ (新規： OASIS Civic) 一般市民・NPO向け

# 本資料のご活用に向けて

- 本資料は、信頼できると思われる各種公開情報・オープンデータ等に基づいて作成されていますが、当法人はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に基づくご利用者様の決定、行為、及びその結果について、当法人は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、ご利用者様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュートと明記してください。